

# 令和2年度 三朝町社会福祉協議会事業報告書

## 活動の総括

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、福祉センターの一般入浴利用を2カ月半休止した他、高齢者の交流・介護予防活動やボランティア配食の一時休止など、当初計画した事業等を大幅に変更せざるを得ない状況だった。今後は、感染予防に配慮した事業実施方法の検討・実施が課題と言える。

一方、介護サービスにおいては感染予防に十分な注意を払いながらサービス提供を継続し、利用者・家族の在宅生活の支援に努めた。また、懸案だったヘルパー事業の今後については、新年度から事業所の運営形態を変更して、介護サービス全体における柔軟な職員配置を推進して効率的な事業運営を図ることで、訪問介護サービスの継続に努めることとした。

福祉センター管理では、町により正面玄関側の舗装整備が行われ、凸凹や段差の解消、また障がい者用駐車スペースに屋根を設置するなど、利用者の安全性・利便性の向上が図られた。

ここに一年間の活動状況を当初計画に沿って報告します。

## 活動報告

### 【総務課 総務係】

#### 1 法人運営

##### (1) 会議

###### ① 所定会議

会議名	月 日	出席者	協議内容等
理事会	5月27日	理事9 監事2	・元年度事業報告 ・元年度決算 ・2年度補正予算 ・評議員候補者の選定 ・評議員会開催 ・評議員選任・解任委員会開催
	7月15日	理事10 監事2	・訪問介護事業実施方針 ・2年度特別会費の取扱い
	10月28日	理事7 監事1	・訪問介護事業実施方針検討の中間報告 ・会長及び常務理事の職務執行状況報告
	12月4日	理事9 監事2	・給与規程一部改正 ・2年度補正予算 ・評議員会開催

	3月17日	理事8 監事2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3年度事業計画 ・3年度予算</li> <li>・2年度補正予算 ・介護事業所運営規程一部改正</li> <li>・福祉資金貸付規程設定 ・事務局規程一部改正</li> <li>・育児介護休業規程一部改正 ・役員等賠償責任補償保険契約 ・評議員会開催</li> <li>・会長及び常務理事の職務執行状況報告</li> </ul>
評議員会	6月17日	理事2 評議員11 監事1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・元年度事業報告 ・元年度決算</li> <li>・2年度補正予算 ・理事選任</li> </ul>
	3月26日	理事2 評議員10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3年度事業計画 ・3年度予算</li> <li>・2年度補正予算 ・理事の選任</li> </ul>
	全員の書面同意による決議の省略(12月25日)		・2年度補正予算
監事会	5月15日	監事2	・元年度決算及び業務執行状況監査
評議員選任・解任委員会	6月1日	委員4	・評議員の選任及び解任

#### ②社協あり方検討会の開催

	月 日	出席者	協議内容等
第6回	6月25日	理事4、他2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・訪問介護事業の実施方針 ・特別会費取扱い</li> <li>・勤務評定</li> </ul>

## (2) 研修

### ①内部研修の実施

研 修 名	期日・会場	参加者数
役員・評議員・職員合同研修会	未実施 ※新型コロナ感染予防の為	

### ②外部研修への参加

研 修 名	期日・会場	参加者数
包括的支援体制整備に係るトップセミナー	10月15日・倉吉未来中心	2人
あいサポーターステップアップ研修	12月14日・倉吉未来中心	2人
市町村社協管理職研修会	1月14日・(オンライン)	2人
社会福祉法人役職員研修会	2月24日・(オンライン)	2人
市町村社協役員セミナー	3月12日・(オンライン)	1人

※例年開催される次の研修等は新型コロナ感染予防の為中止

- ・地域福祉県民講座緑陰大学
- ・県民総合福祉大会
- ・県地域福祉推進トップセミナー

### ③職員研修の実施

#### 《内部研修》

研 修 名	内 容	期日・講師等
事業・予算 法令順守、緊急時対応	・今年度事業、予算概要、労働安全 ・職員倫理、法令順守、緊急時対応	4月27日 事務局長、各係長
職員の健康管理	・メンタルヘルスセルフケア	6月29日 介護労働安定センター
人権研修	・町人権教育講座へ参加	7月～9月・教育委員会
感染症予防	・感染症予防と対処方法	12月24日 デイ介護士
人権学習	・ワークショップ 「権利の熱気球」	3月22日 町人権教育推進員
避難訓練	・火災発生時の避難訓練	5月29日
新人介護職員に対するエ ルダー・モニター制度導入等相 談支援事業	・個別面談 ・傾聴力、伝える力 ・コミュニケーション ・解決志向と問題解決 法 ・キャリアと目標設定	4人計8回、5人計2回 県介護労働安全センター 組織活性人材コンサルタント

#### 《外部研修への参加》

研 修 名	期日・会場	参加者数
《地域福祉関係》		
・ 共助交通を通じた地域人材育成事業成果 報告会	7月2日・中部総合事務所	1人
・ 罪を犯した福祉支援が必要な者の支援体 制強化に係る研修会	7月31日・倉吉未来中心	1人
・ 市町村社協ボランティアコーディネータ ースキルアップ研修	10月16日・倉吉福祉センター	1人
・ 生活困窮者自立支援事業相談支援員現任 研修会	11月11日・まなびタウンとうはく	1人
・ 生活支援コーディネーター研修	11月17日・まなびタウンとうはく	1人
・ 意思決定支援研修（権利擁護セミナー）	12月11日・倉吉体育文化会館	1人
・ 生活困窮者自立支援事業主任研修	12月21日・（オンライン）	1人
・ 地域ファシリテーター養成研修	10月30日、11月18日 12月21日・中部総合事務所	1人
・ 市町村社会福祉協議会管理職研修	1月14日・（オンライン）	2人
・ 生活困窮者自立支援セミナー	1月25日・県立福祉人材研修 センター	1人
・ 地域づくり研修会	2月5日・中部総合事務所	1人
《介護関係》		
・ 介護専門職研修会（高次脳機能障害）	12月1日・倉吉体育文化会館	2人

・介護専門職研修会（認知症）	12月21日・倉吉体育文化会館	2人
・障がい者虐待防止等研修	12月16日・(オンライン)	2人
・介護支援専門員支援研修会	1月28日・(オンライン)	2人

## 2 広報啓発活動の推進

広報啓発活動を推進して、住民の社協活動への理解と福祉意識の高揚に努めた。

### (1) 広報誌の発行

号数	発行月	主な掲載記事
第191号	2年5月	・2年度事業計画、予算 ・生活困窮者自立支援制度案内 ・総合相談所開設予定 ・学生服リユース事業制服募集 ・新入職員紹介 ・一般会費のお願い・イベント用品等貸出紹介
第192号	2年8月	・元年度事業報告、決算 ・生活福祉基金貸付紹介 ・賛助会員加入募集 ・いきいき元気サロン案内 ・介護支援ボランティア募集 ・集落福祉連絡会の取組み ・福祉センター入浴料と時間の変更
第193号	2年11月	・社協会費報告 ・災害義援金募集・赤い羽根共同募金 ・歳末助け合い募金 ・デイサービス運動会 ・いきいき元気サロン案内 ・ボランティア募集案内
第194号	3年2月	・共同募金、歳末たすけあい募金報告 ・ボランティアセンター紹介 ・老人クラブ、身障協会行事紹介 ・デイサービス行事紹介 ・救急キット紹介 ・学生服リユース紹介 ・生活困窮者自立支援事業紹介

### (2) 福祉まつり

新型コロナ感染予防のため未実施

### (3) 福祉大会

新型コロナ感染予防のため未実施

## 3 地域福祉活動の推進

関係者との連携を図りながら地域福祉活動の推進に努めた。

### (1) 小地域ネットワークの推進

#### ①集落福祉連絡会

- ・吉田区 福祉推進会議への参加 集落での福祉課題について協議、提案
- ・学習会への講師派遣 上西谷区、加谷区、木地山区、大瀬区、高橋区、神倉区、下西谷区、下畑区

②愛の輪運動の推進 訪問対象者 29人（新規2人、終了6人）

訪問員 27人（訪問員交代4人）

民生委員や区長と連携して、一人暮らし高齢者等に対して訪問員を配置して、安否確認と

見守り活動を行った。

事務局として、対象者への聞き取り、訪問員へのアンケートを実施して活動状況等の把握と事業の充実に努めた。

③福祉関係者合同研修会の開催 3月21日(日) 参加者55人

対象：区長、民生児童委員、ボランティア、愛の輪訪問員、福祉行政関係者、社協役員・評議員 他

内容：講演 「災害にも強い住民主体の地域づくり」

講師 日野ボランティアネットワーク 森本智喜氏

④救急医療情報キットの配布

2年度は2世帯(2人)に配布、2年度末での配布数は445世帯。

(2) 高齢者の閉じこもり・介護予防、生きがいづくり事業の推進

①地区別高齢者交流会の開催 57回、延利用者 793人

地区老人クラブが主体となって、高齢者の交流、学習等の場として交流会を開催した。外部講師の要請など老人クラブと共同して事業を推進した。

※新型コロナウイルス感染予防の為、4月中旬から6月末まで休止

(3) 生活支援コーディネーターの配置(町委託)

サービスの開発、関係者のネットワークの構築を推進、既存集落サロンの支援

①居場所づくり支援…集落サロンの企画提案や講師の派遣調整を支援した。

神倉健康教室、東小鹿健康サロン、西小鹿健康サロン、高橋健康サロン、吉田ラ・ドンクラブ、余戸やすらぎ会、片柴仲良し会、三朝アロエの会、鎌田ねむの木会、久原健康サロン、曹源寺ひまわり会、加谷まつば会、木地山健康教室、下畑コスモス会、三軒屋健康相談、大谷健康相談

(4) サロン事業の推進(町委託)

①いきいき元気サロンの推進 42回、461人

※新型コロナウイルス感染予防の為、5月開催予定分(6回)中止

開催日	対象地区	参加者	内 容
7月2日	三朝地区	18人	健康づくり講座(温泉病院PT)
7月7日	小鹿地区	5人	健康づくり講座(温泉病院PT)
7月16日	賀茂地区	8人	健康づくり講座(温泉病院PT)
7月21日	三徳地区	5人	健康づくり講座(温泉病院PT)
7月28日	高勢地区	14人	健康づくり講座(温泉病院PT)
7月30日	竹田地区	11人	健康づくり講座(温泉病院PT)
8月4日	小鹿地区	6人	健康づくり講座(温泉病院PT)
8月6日	三朝地区	23人	健康づくり講座(温泉病院PT)
8月18日	三徳地区	0人	参加者なく中止
8月20日	賀茂地区	6人	健康づくり講座(温泉病院PT)

8月25日	高勢地区	14人	健康づくり講座（温泉病院PT）
8月27日	竹田地区	10人	健康づくり講座（温泉病院PT）
9月1日	小鹿地区	8人	レクリエーション、外出
9月3日	三朝地区	17人	レクリエーション、外出
9月15日	三徳地区	0人	参加者なく中止
9月24日	竹田地区	13人	レクリエーション、外出
9月29日	高勢地区	16人	レクリエーション、外出
10月1日	三朝地区	21人	健康づくり講座（温泉病院PT）
10月6日	小鹿地区	7人	健康づくり講座（温泉病院PT）
10月15日	賀茂地区	10人	健康づくり講座（温泉病院PT）
10月20日	三徳地区	6人	健康づくり講座（温泉病院PT）
10月22日	竹田地区	7人	健康づくり講座（温泉病院PT）
10月27日	高勢地区	15人	健康づくり講座（温泉病院PT）
10月29日	三朝地区	22人	体力測定、外出
11月10日	小鹿地区	11人	体力測定、外出
11月24日	三徳地区	13人	体力測定、外出
11月26日	竹田地区	12人	体力測定、外出
12月1日	高勢地区	12人	体力測定、外出
12月3日	三朝地区	18人	体力測定講評、レクリエーション
12月9日	小鹿地区	6人	体力測定講評、レクリエーション
12月15日	三徳地区	0人	参加者なく中止
12月17日	賀茂地区	9人	体力測定講評、レクリエーション
12月22日	高勢地区	14人	体力測定講評、レクリエーション
12月24日	竹田地区	8人	体力測定講評、レクリエーション
2月16日	小鹿地区	12人	交通安全教室、レクリエーション
2月25日	三朝地区	18人	交通安全教室、レクリエーション
3月2日	三徳地区	4人	交通安全教室、レクリエーション
3月4日	賀茂地区	12人	交通安全教室、レクリエーション
3月18日	竹田地区	17人	交通安全教室、レクリエーション
3月23日	高勢地区	14人	交通安全教室、レクリエーション

## （５）在宅生活支援事業の実施

### ①配食サービス（ボランティア配食）の実施

毎週1回の昼食サービスを実施した。（8月を除く） 40回実施、514食を配達  
配食サービスを通して訪問・見守りを行うことで、利用者の安否・状況確認を行った。  
※新型コロナ感染予防の為、6月・7月を休止

調理ボランティア	延活動人数	配食ボランティア	延活動人数
野菊の会 1 班	40 人	6 人	158 人
野菊の会 2 班	35 人		
野菊の会 3 班	39 人		
野菊の会 4 班	33 人		
サンデー倶楽部	37 人		
合 計	184 人		

## ②相談事業の推進

◇総合相談所の開設 定例相談（行政相談）10回、定例外 7回  
相談受付件数 11件（内、定例相談日4件、定例外の行政相談懇談2件）

◇相談員研修の実施 2回

「生活保護制度の概要と事例検討」（11月4日）

鳥取県中部総合事務所福祉保健局

地域福祉支援課 課長補佐 山下かおり 氏

「生活困窮者自立支援事業と生活福祉資金貸付制度について」（2月25日）

三朝町社会福祉協議会 総務課長 松田 進

## ③生活福祉資金の貸付（県社協生活福祉資金）

総合支援資金 1人 新型コロナ特例貸付緊急小口資金 15人

新型コロナ特例貸付総合支援資金 10人

## （6）日常生活自立支援事業の推進（県社協委託）

◇利用者数 4人（高齢4人、内生活保護受給者3人）

新規契約7月 高齢者1人

◇サービス利用回数 延43回（預金の払い出し、支払い代行等）

◇内部審査会の開催 5回

◇サービス内容

利用者の日常生活における自立・維持のための福祉サービスの利用に関する情報提供、助言や手続きの援助。金融機関への預け入れや払い出し、日常の支払い等の支援を行った。

## （7）生活困窮者自立支援事業の推進（県委託）

入院や年金生活に関わる相談に、病院等の関係機関と連絡調整を図りながら、相談者の自立支援に努めた。また、常に県社協とも連携を取りながら事業推進を図った。

◇相談受理件数 24件

◇相談・支援回数 延95回

（電話相談・連絡11回、訪問・同行支援8回、面談74回、その他2回）

## （8）生計困難者に対する相談支援事業（えんくるり事業）

深刻な生活課題の解決に向け、既存の制度の対象とならない事案に対応するため、県社協が基幹となる本事業に参加し、要支援者の自立支援に努めた。

◇相談受付件数 3件 ◇現物給付により支援を行った件数 3件

## (9) 福祉教育推進事業の実施

### ①福祉体験事業の実施

福祉体験を通して福祉に対する理解を深め、福祉意識の高揚に努めた。

- ・学校での福祉体験学習

学校・学年	体験内容等
三朝小学校 4年生 46人	校内での車いす体験

夏休みボランティアスクール 新型コロナ感染予防のため未実施

### ②福祉教育の推進

- ・福祉教育推進活動助成 町内小・中学校、保育園 161,500円
- ・エコキャップ運動の推進 小・中学校、福祉センター利用者等が運動に協力  
キャップ回収量 142,633個 (ポリオワクチン 約165人分)  
初回からの累計 1,337,562個 (ポリオワクチン 約1,630人分)

## (10) その他の活動

### ①福祉関係団体等の支援・連携

団体名	助成金額(円)	会議・事業等への協力
老人クラブ連合会	399,000	11回・11人
身体障害者福祉協会	80,000	9回・9人
むつみ会 (知的障害者育成会)	50,000	2回・2人
家族の会 (精神障害者家族会)	15,000	2回・2人
遺族連合会	60,000	5回・10人
民生児童委員協議会	300,000	

### ②施設入所者訪問事業の実施

新型コロナ感染予防のため未実施

### ③祭壇、備品等の貸出し

- ・祭壇 1件
- ・備品等 12件

品名	件数	品名	件数	品名	件数
綿菓子機	1	ポップコーン機	1	レクリエーション用具	3
焼きそば台	1	車椅子他福祉用具	5		

## 4 ボランティアセンター事業

### (1) ボランティア連絡協議会の開催

- ・役員会 (6月25日) 2年度事業計画、情報交換
- ・総会 ※新型コロナ感染予防のため書面開催



## (2) ボランティア講座の開設

- ・ 会員研修交流会 10月2日
- ・ ボランティア講座 ※新型コロナ感染予防のため中止

## (3) ボランティアの支援

① ボランティア団体活動助成 16団体 326,000円

② ボランティアセンター登録団体等

名称	会員数	活動内容
野菊の会	22人	独居、高齢者世帯、重度障害者への配食サービス（月4回）
商工会女性部	16人	三朝地区高齢者の集い昼食づくり（年2回）
アロエの会	12人	三朝区でのいきいきサロン開催（月1回）
高勢地区ボランティア	15人	高勢地区高齢者の集い昼食づくり（年3回）
サンデー倶楽部	9人	独居、高齢者世帯、重度障害者への配食サービス（月1回）
虹の会	7人	竹田地区高齢者の集い昼食づくり（年3回）
三朝町赤十字奉仕団	27人	防災、清掃活動ほかボランティア活動
まつば会	11人	加谷区でのいきいきサロン開催（月1回）
ねむの木会	7人	鎌田区でのいきいきサロン開催（月1回）
下西谷あったか 元気塾	26人	下西谷区での健康づくり、区の活性化 体操、ゲーム、歌、ミニ講座の実施（月1～2回）
みとくぎくらの会	23人	片柴区での健康づくり 体操、ゲーム、ミニ講座の実施（月2回程度）
週間体操ラ・ドン	16人	介護予防体操ラ・ドンの体操教室の開催・指導（週1回）
にこにこクラブ	12人	介護予防体操ラ・ドンの体操教室の開催・指導（週1回）
ふれ合い体操ラ・ ドン	3人	介護予防体操ラ・ドンの体操教室の開催・指導（週1回）
更生保護女性会三 朝支部	28人	児童生徒へのあいさつ運動（年5回）、社会を明るくする運動 への協力等
個人ボランティア	10人	配食ボランティア、雪かきボランティア
3Bコスモス	9人	介護予防体操の実践と普及啓発活動
合 計 253 人		

## (4) 介護支援ボランティア事業の推進

◇登録者数 19人（在宅V 2人、施設V 13人、在宅・施設V 4人）

◇ボランティア受入登録数 在宅 7世帯 施設 5施設

◇活動状況

- ・ 施設 421回（趣味活動の指導、レクリエーション補佐、傾聴活動、食事の下膳他）

### (5) 学生服リユース事業

- ・制服提供 4 件 (三朝中 3、倉吉北高 1)
- ・利用申込 3 件 (三朝中)

## 5 福祉センターの管理運営

指定管理者として、適正な施設管理と住民の利用促進に努めた。

新型コロナ感染予防の為、4月中旬から6月末まで一般入浴利用を休止した。

7月13日から一般入浴時間を変更、また8月1日から入浴利用料を改定した。

### 【福祉センター入浴者数】

《有料》 (人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
元年度	595	424	447	457	459	436	
2年度	423	0	0	282	196	366	
増減	-172	-424	-447	-175	-263	-70	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
元年度	516	592	683	751	737	695	6,792
2年度	445	494	456	433	598	430	4,123
増減	-71	-98	-227	-318	-139	-265	-2,669

《無料》 (人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
元年度	1,012	783	895	947	843	834	
2年度	464	0	0	704	62	364	
増減	-548	-783	-895	-243	-781	-470	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
元年度	952	898	1,004	981	963	933	11,045
2年度	538	524	488	377	474	547	4,542
増減	-414	-374	-516	-604	-489	-386	-6,503

《入浴者合計》 (人)

元年度	17,837 人
2年度	8,665 人
増減	-9,172 人

### 【主な施設修繕等】

- ・玄関周舗装改修 (※町が直接実施)

## 6 共同募金活動への協力

### (1) 赤い羽根共同募金 1,340,781 円 (前年度 1,320,457 円)

戸別募金	事業所募金	学校・保育園募金	職域募金	その他
1,939 件	50 件	5 件	6 件	3 件
1,099,440 円	191,500 円	17,232 円	30,867 円	1,742 円

### (2) 歳末たすけあい募金 1,032,885 円 (前年度 1,086,616 円)

戸別募金	その他
1,599 件	4 件
1,024,243 円	8,642 円

## 【介護課 居宅介護支援係】

### (1) 居宅介護支援事業の実施 (介護保険事業)

指定基準を遵守し、関係機関等との連携を強化しながら、利用者・家族の立場に立って、自立に向けたプランの作成に努めた。

#### ① ケアプラン・介護予防プラン (受託事業) の作成

		2 年度	元年度	比 較
ケアプラン	要介護 1・2	701 件	825 件	-124 件
	要介護 3～5	369 件	428 件	-59 件
	計	1070 件	1,253 件	-183 件
	月平均	89 件	104 件	-15 件
介護予防プラン	要支援 1・2	176 件	177 件	-1 件
	月平均	14.6 件	14.7 件	-0.1 件
合 計		1,246 件	1,430 件	-184 件

#### ② 要介護認定調査の実施 (受託事業)

	2 年度	元年度	比 較
要介護認定調査	48 件	139 件	-91 件

#### ③ 地域包括支援センター連絡会参加

第 1 回	10 月 15 日	三朝町ケアマネジメント方針について 実施指導について (ケアプラン点検) 高齢者福祉事業の評価について 新型コロナウイルス感染症について
第 2 回	3 月 23 日	介護保険制度改正について 町内高齢者の新型コロナウイルス予防接種について

<b>【介護課 デイサービス係】</b>
----------------------

**(1) 通所介護事業の実施（介護保険事業）**

利用者の拡大と満足度の向上を目指して、関係機関への声かけや年間行事の見直しを実施した。その結果、上半期は前年に比べ微増ではあるが利用者が増加した。しかし、下半期に施設入所や入院が予想以上にあったため利用者数が減少となった。

		2年度	元年度	比較
営業日数		310日	310日	±0日
延利用者数	介護予防	527人	567人	-40人
	要介護（1・2）	2,705人	3,437人	-732人
	要介護（3～5）	1,762人	1,441人	321人
	合計	4,994人	5,445人	-862人
1日平均利用者数		16.1人	17.6人	-1.5人

①季節行事、外出行事等の実施

月	主な行事等
4月	花見ドライブ、お楽しみ昼食会、料理選択メニュー
5月	料理選択メニュー
6月	ちまき作り、お楽しみ昼食会
7月	七夕、料理選択メニュー、ゆけむり俳句の会
8月	夏祭り
9月	ゆけむり俳句の会、団子作り
10月	運動会、ゆけむり俳句の会、料理選択メニュー
11月	ゆけむり俳句の会、紅葉狩りドライブ
12月	クリスマス会(ケーキ作り)、ゆけむり俳句の会、鏡餅作り、忘年会
1月	新年会、ゆけむり俳句の会、新春イベント、料理選択メニュー
2月	節分(豆まき)、ゆけむり俳句の会
3月	ゆけむり俳句の会、ひな祭り会

②「ゆけむりだより」の発行 年6回

③個別支援の強化

- ・趣味活動 俳句、ぬり絵、折り紙、将棋、脳トレ
- ・機能訓練 歩行、平行棒、自転車こぎ、筋力アップ体操

④中部ふるさと広域連合介護認定審査会委員に介護職員1人を派遣 審査会13回

**(2) 配食サービスの実施（受託事業）**

	2年度	元年度	比較
実施日数	310日	310日	±0日
月平均利用実人数	16.3人	18.4人	-2.1人
利用延人数	3,389人	3,662人	-273人

### (3) 障害者地域支援事業（障害者日中一時支援事業）の実施（受託事業）

利用時間の延長や学校の長期休み期間中の利用など、利用者・家族の希望に沿ったサービス提供に努め、利用者の在宅生活支援を図った。

	2年度	元年度	比較
開設日数	240日	236日	4日
月平均利用実人数	7.1人	6.5人	0.6人
利用延人数	1,713人	1,535人	178人

#### ①健康づくりの推進

日課に体操や軽い運動を取り入れるほか、散歩・畑作業・グランドゴルフなどの屋外活動を積極的に行って体力増進に努めた。

#### ②季節行事・外出行事等の実施

4月	お花見外出外食（打吹公園）、移動図書館、調理実習、
5月	移動図書館、調理実習、誕生会、外出（打吹公園）、消防訓練
6月	移動図書館、外出（なしっこ館、あやめ池、100円パン）、誕生会
7月	移動図書館、七夕祭り、調理実習、おやつ作り、デイレクリエーション参加
8月	夏祭り（デイに参加）、調理実習、移動図書館、おやつ作り、誕生会
9月	外出（打吹公園）、移動図書館、おやつ作り
10月	調理実習（2回）、移動図書館、デイ運動会参加、いちご苗植え付け
11月	紅葉狩り、移動図書館、調理実習、ボランティア歌謡ショー参加 むつみ会との交流会
12月	移動図書館、おかし作り、クリスマス飾りつけ、クリスマス会、年末大掃除 餅つき（デイ開催分参加）、調理実習（2回）
1月	書初め・初釜、移動図書館、調理実習、新春かるたとり、誕生会
2月	節分（豆まき、だんご作り）、移動図書館、誕生会
3月	移動図書館、ひな祭り（雛めぐりクイズラリー）、調理実習、おやつ作り 外食（ブランチール）

#### ③たんぽぽ（デイサービスだより）の発行

デイサービスでの利用者の様子を家族にお知らせするため、2ヵ月に1回発行した。

## 【介護課 ホームヘルプ係】

### (1) 訪問介護事業の実施（介護保険事業）

訪問事業全体としてはほぼ前年並みの実績だが、総合事業の利用が多くなっている。

		2年度	元年度	比較
営業日数（日）		315日	314日	1日
実月平均 人数利用	総合事業	9.2人	7.1人	2.1人
	要介護（1・2）	15人	16.3人	-1.3人
	要介護（3～5）	1.5人	1.8人	-0.3人
	合計	25.7人	25.2人	0.5人
ス区分 利用サ ービ	総合事業	706回	503回	203回
	身体介護	563回	781回	-218回
	生活援助	1,135回	1,068回	67回
	合計	2,404回	2,352回	52回
1日平均延利用者数		7.6人	7.5人	0.1人

### （2）障害者居宅介護事業の実施（障がい福祉事業）

	2年度	元年度	比較
月平均利用実人数	1.0人	1.0人	±0人
利用延人数	424人	430人	-6人

### （3）重度障害児者医療型ショートステイヘルパー付添事業の実施（県補助事業）

	2年度	元年度	比較
月平均利用実人数	0.6人	0.5人	0.1人
利用延人数	8人	6人	2人

### （4）外出支援サービスの実施（受託事業）

透析利用の通院移送を病院が行うようになり利用が減った。

	2年度	元年度	比較
月平均利用実人数	5.2人	7.1人	-1.9人
利用延人数	149人	318人	-169人

### （5）産後ヘルパー事業（受託事業）

	2年度	元年度	比較
月平均利用実人数	0.2人	0人	0.2人
利用延人数	9人	0人	9人

## 事業報告の附属明細書

令和2年度事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成しない。

社会福祉法人三朝町社会福祉協議会